

## ごみ量の少なさ 2年連続、全国1位！

～市民・事業者の皆さんの協力によるさらなるごみ減量の成果～

環境省は令和2年（2020年）3月30日に、平成30年度（2018年度）における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を発表しました。その結果、本市はごみ排出量の少ない自治体ランキング「人口50万人以上の都市」で2年連続全国1位となりました。これは2年連続で合計5回目となります。（これまでの1位は、平成16年度、17年度、27年度、29年度）。

### 1 1人1日当たりのごみ排出量が、2年連続全国トップ

市民・事業者の皆さんの協力をいただき、分別意識、適正排出の指導・啓発を進めてきた結果、平成30年度のごみ・資源物の総量は前年度比で約2,809トンの減少となりました。主な要因は、事業系持込ごみの減少によるものです。

（1人1日当たりのごみ排出量）

平成30年度実績		
1	八王子市	764.6 g/人日
2	松山市	772.1 g/人日
3	川崎市	816.2 g/人日

※環境省発表資料より

※人口50万人以上の都市

※ごみ排出量には事業系ごみも含む

### 2 リサイクル率は、2年ぶりにトップ3にランクイン

リサイクル率については、平成29年度実績の4位から一つ順位を上げて3位になりました。（平成27年度、28年度も3位）

（リサイクル率）

平成30年度実績		
1	千葉市	33.4%
2	新潟市	26.3%
3	八王子市	26.1%

※環境省発表資料より

※人口50万人以上の都市